特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

2026（令和8）年度 中堅層向けSD研修

大学職員の歩み方

―役割とあり方の再定義

2026（令和8年）

10/27（火）

14：00-17：30

情報交換会 17：30-18：00（参加自由）

キャンパスポート大阪（大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階）
https://www.consortium-osaka.gr.jp/access

対　象

初任者以上の若手から中堅層職員

入職5年から25年程度の若手から中堅層職員（課長以上の管理職を除く）テーマに関心がある方、自身の役割や業務の取り組み方に悩みやギャップがある方、大学の教育・研究・社会貢献活動等の支援をさらに促進したいと考えている方などで、課題感を持ち、他者との対話を通じて視野を広げたい方

定　員

30名（最少実施人数4名）

受講料

会員大学関係者　無料
非会員大学関係者　2,500円（要事前納入）※

申込方法

下記フォームまたは右のQRコードから
申込フォームにアクセスの上、お申込みください。
https://forms.gle/EqUEQcAUif3Y7Z2Z6

申込締切

~~2026年10月20日（火）午後5時まで~~
10月23日（金）正午まで延長中！

※受講料納入について
・対象の方には受講料の振込について別途ご案内を差し上げます。
・研修の3日前以降の受講キャンセルに伴う返金はお受けできません。

法人・大学組織における中堅層職員は、基幹業務の遂行の中で、企画立案、部署間調整、教職協働、後輩育成など、多様な役割を担う存在です。こうした幅広い役割を果たすためには、自身の価値観や行動を整理し、日々の業務や職場をより良くするための視点を持つことが重要になります。本研修では、その視点を育むために、大学職員が担う基盤的な役割である「教育の場をつくる」という考え方を出発点とします。「教育の場をつくる」とは、大学職員が教育・研究・社会貢献活動並びに学生支援を含め、大学の諸活動をより良くし、大学全体の発展に資することを指します。研修では、困難な場面を想定したケースを素材として、どのような思考や働きかけによって周囲との協働を促し、業務の改善などにつなげられるのかを議論します。参加者同士の対話を通じて、自身の役割や価値観を再定義し、職場を少しずつ前進させるための行動計画を描くことを目標とします。こうした学びを通して、日々の業務や職場をより良くすることが、大学への貢献や自己成長につながっていくことを探ります。

主催：特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

プログラム は裏面をご参照ください ▶▶▶

プログラム（予定）

13:30～	開場・受付
14:00～17:30	・趣旨説明（目的・目標の確認／スケジュール確認） ・参加者同士の交流（アイスブレイク） ・講師からの話題提供 ・ケースの読み方とワークの進め方 ・個人ワーク ▶ケース理解のための個人検討 ・グループワーク ▶ケース理解のためのグループ討議 ・グループ討議による要点の整理 ・グループ発表 ・参加者アンケートの質問などへの回答 ・研修全体の振り返り・アクションプラン ・まとめ
17:30～18:00	参加者・講師による情報交換

到達目標

1. 教育の場づくりに関わる自身の役割を説明できる。
2. 職場をより良くするための改善行動を言語化できる。
3. 自身の判断理由を他者に説明し、他者の意見の要点を理解した上で、適切に意見交換できる。

講師

佐藤 浩輔氏	大阪体育大学 庶務部 学長室担当 チーフ
山本　博 氏	京都橘大学 情報システム課 課長
藤原　哲 氏	大阪公立大学 森之宮学務室 教務担当課長
前河 泰正氏	大阪国際大学 企画・IR室 課長補佐

事前課題

自身がイメージする中堅層職員を事前に考えてきてください。
研修事前アンケートにご回答をお願いします。（詳細はお申込みの方へあらためてお知らせします。）

準備物

必須ではありませんが、ノートPC又はタブレット等をご用意いただけるとスムーズに参加できます。

問い合わせ先

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪（事務局 研修担当）
電　話：06-6344-9560（平日 9:30～17:30）
メール：kenshu★conso-osaka.jp　※★を@に変えてください

8 働きがいも経済成長も